日本薬科機器協会
JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

9月号
No.21 2012.9

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

10/7(日)～8(祝)
第45回 日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会

10/27(土)～28(日)
第22回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

新製品情報

【国内】

- 与薬引出し専用キャリーボックス
- 小分けタイプの輸液シール
- 抗がん剤調製支援システム
- リポゾーム連続製造装置の開発サポート
- 一包化錠剤鑑査支援装置
- ベッセル自動洗浄機能付き溶出試験器

【海外】

- LC/MSサンプルスクリーニング機
- プロテオミクス用ピペットチップ
- マルチプレックス近赤外画像装置
- 画像化と光操作を同時に行うシステム
- HPLC/SFCキラル分離
- ハイスループットなリアルタイムPCR

理想の医療空間をカタチに。薬剤師さんの夢を現実に。

yuyama

robo-pick
全自動PTPシート払出装置
ロボピック

高い収容力=少ない充填頻度で真の自動化!

全自動PTPシート払出装置

- 現場の実運用を充足するMAX210カセット搭載
- 1カセット平均約40シート収納(※)で充填作業効率にも配慮
- 端数錠も専用ユニット不要の本体内部で自動カット払い出し
- カプセル、ウィークリーシート等各種PTPシートにも対応
- ピッキングサポートシステム「NEW PORIMS」との連携で手払い出し分も含めた全採用シート薬のチェック可能
- 束払出ユニット装着で長期処方にも対応

※シートの厚みによって異なります

束払出ユニット装着タイプ

調剤自動化
終わりの始まり

ユヤマのロボット技術で調剤業務自動化のルネッサンス～その最終章の幕が開きます。

散薬の分包機に始まり、あらゆる調剤機器の開発に携わってきたユヤマ。ついに、その自動化の領域は処方の大半を占めるPTPシートと、他剤形と異なる作業が必要な水剤にまで及びます。『調剤自動化の終わりの始まり』を、リーディングカンパニーとして一味違う工夫を施した新商品リリースで宣言します。

水剤自動分注のフラッグシップ

全自動水剤分注装置
AQUA-ROBO

投薬瓶セット不要で真の全自動化!

全自動水剤分注装置

- 約89%の施設が満足するMAX20品目の水薬搭載(※)
- あらかじめセットした投薬瓶から最適サイズを自動選択&自動分注
- ノズルやポンプ等の水剤経路の自動洗浄でコンタミ・雑菌繁殖も抑制
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応

※病院・薬局を問わず実施した計172施設への弊社独自調査より

卓上でも使えるコンパクトタイプ

水剤分注機
miniAQUA

もっとコンパクトに、もっと手軽に。10薬品を自動分注!

水剤分注機

- セットした投薬瓶を自動分注
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 自動洗浄&ブロー機能でいつも清潔な調剤環境を実現
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応
- 冷所装置ユニットで、水薬の搭載を幅広く対応

※冷所装置ユニットはオプションになります。

製造元 株式会社
湯山製作所

発売元 株式会社
ユヤマ

本社 〒561-0841 豊中市名神口3丁目3番1号
TEL.(06)6332-2556(代) FAX.(06)6333-1971
http://www.yuyama.co.jp

Home Page
http://www.yuyama.co.jp
無償プレゼント実施中!

「開局でお手伝いできること」
「無菌製剤室を作ろう!」

ISO 9001:2000 JQA-QM5424
ISO 14001 JQA-EM3387
プライバシーマーク 14900003(01)

※ISO9001は㈱湯山製作所のみ、ISO14001は㈱湯山製作所・岡山工場のみ、プライバシーマークは㈱ユヤマのみの取得となります。

会員紹介14 株式会社夏目製作所

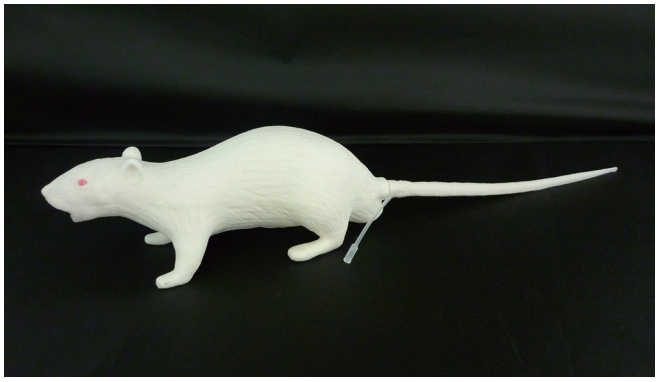
「ライフサイエンスの未来と共に」

1946年（昭和21年）、当社は、創業者の名を冠した「夏目住男商店」として、医科学・理化学器械の販売を始めました。敗戦後、研究者諸氏は、実験用機材の乏しい中で、復興への気概を胸に、研究活動に精力的に取り組んでいました。創業者は、様々な要請と直接のご指導を受け、研究目的に応じた機器を日々試行錯誤しながら開発・製作していました。こうした、志と熱意を研究者と共にした物作りが、創業66周年を迎えた当社の原点です。

今日、当社は、ユニークな基礎医学器械専門メーカーとして、斯界では広く認知されています。大学、企業など多くの施設の研究・実験のサポートを通じて基礎医学の発展に寄与することを使命とし、『ライフサイエンスの未来と共に』という企業理念の下に活動をしています。

製品ラインは、特に医学・薬学の基礎研究に不可欠な動物実験の分野で、幾多のオリジナル機器を生み出してきました。最近では、ラットやマウスなど、小動物での実験に用いるコンパクトで高性能な簡易吸入麻酔器と人工呼吸器を新たに開発し、高い評価をいただいています。

私たちが動物実験用機器を考える上で、基本に置く思想が動物福祉です。動物愛護法など法の遵守はもちろんのこと、実験動物の尊い犠牲の上にライフサイエンスが成立していることを強く認識し、実験動物に感謝と慈しみの心を持つこと、そして、その心を科学的に実践することが重要です。具体的には、1959年に英国の研究者



▲動物実験手技訓練用ラットモデル

（Russell と Burch）によって提唱された3R：「Replacement（動物実験代替法の開発）」、「Reduction（使用動物数の削減）」、「Refinement（動物の苦痛の改善）」の基本理念を、飼育設備の改良や実験機器の性能向上など、様々なアプローチから具現化する工夫と努力を続けています。

その一例が、現在開発中の動物実験手技訓練用ラットモデルです。本品は、実物に近い外観と触感、食道、気管、尾静脈などを等身大に再現しています。ラットの扱いに不慣れな研究者や学生が、いきなり生体で食道などへの挿管や採血を試みると、無用な苦痛を与えたり、実験そのものを無駄にする恐れがあります。あらかじめラットモデルで訓練することにより、このようなリスクを低減することができると考えています。

当社は今後も、人類と動物の健康を願い、動物福祉と環境への配慮を怠ることなく、研究者のニーズにお応えする物作りを続けてまいります。

■ホームページ　http://www.nazme.co.jp

薬科機器通信「やげん」 PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

9月号 表紙

表紙デザイン：漢方の花、芍薬（シャクヤク）と根のイメージ

シャクヤクの根は、消炎・鎮痛・抗菌・止血・抗けいれん作用がある生薬。配糖体であるペオネフリン、アルカロイドであるペオニンが含まれる。

9月号　目次

会員紹介 14 …… 1
「ライフサイエンスの未来と共に」
株式会社夏目製作所
展示会情報 …… 2～3
新製品情報（国内） …… 4～5
新製品情報（海外） …… 6～7
エッセイ …… 8～9
「人との繋がりはチャンスに！」
医療法人鉄焦会 亀田総合病院 薬剤部長 佐々木 忠徳
事業報告 …… 10～12
第51回 定時総会を開催
総会・懇親会・第51回 定時総会議事録
友好団体 合同講演会を開催
展示会出展社一覧
Web版「薬科機器総覧」を掲載しました！ …… 13
新製品情報掲載と広告募集について …… 14
ホームページから最新情報を入手できます！ …… 14
事務局報告 …… 15
お知らせします／諸会議報告
事務局日誌 …… 16
編集後記 …… 16

展示会情報

平成24年10月7日（日）～8日（祝）

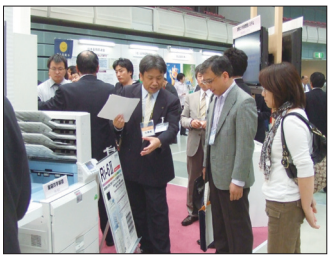
第45回 日本薬剤師会学術大会
付設薬科機器展示会

【会　場】**浜松・アクトシティ浜松**

【住　所】〒430-7790 浜松市中区板屋町111-1

【電　話】053-451-1111

【アクセス】JR浜松駅より徒歩約10分



▲第43回　長野大会の様子

▲浜松・アクトシティ浜松

平成24年10月27日（土）～28日（日）

第22回 日本医療薬学会年会
併催薬科機器展示会

【会　場】**新潟・朱鷺メッセ**

【住　所】〒950-0078 新潟市中央区万代島6-1

【電　話】025-246-8400

【アクセス】JR新潟駅万代口からバス
約15分（朱鷺メッセ下車）

▲第21回　神戸大会の様子

▲新潟・朱鷺メッセ

平成24年11月10日（土）～11日（日）

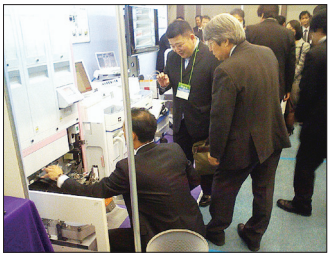
第51回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会 付設薬科機器展示会

【会　場】**松江・島根県民会館**

【住　所】〒690-0887 島根県松江市殿町158

【電　話】0852-22-5506

【アクセス】JR松江駅から徒歩約20分
JR松江駅から松江市営バス
約10分（県民会館前下車）
出雲空港からタクシー約30分
米子空港からタクシー約45分



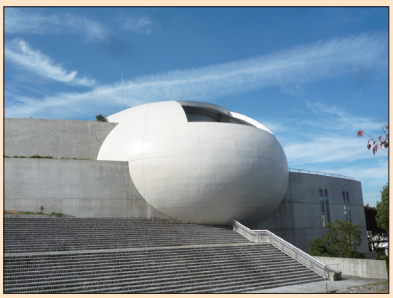
▲第50回　高松大会の様子

▲松江・島根県民会館

平成24年11月18日（日）

日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会2012
付設薬科機器展示会

【会　場】岐阜・長良川国際会議場
【住　所】〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光2695-2
【電　話】058-296-1200
【アクセス】JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から岐阜バス「市内ループ線」「三田洞線K50・K51・K55」で約20分 長良川国際会議場北口下車 徒歩2分


▲岐阜・長良川国際会議場

平成25年1月26日（土）～27日（日）

第34回 日本病院薬剤師会近畿学術大会
付設薬科機器展示会

【会　場】大津・ピアザ淡海
【住　所】〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-20
【電　話】077-527-3315
【アクセス】JR大津駅よりバス（なぎさ公園線8分「ピアザ淡海」下車）
JR大津駅からタクシー約5分
JR膳所駅より徒歩15分 京阪電車石場駅より徒歩5分

▲大津・ピアザ淡海

平成25年3月28日（木）～30日（土）

日本薬学会第133年会
併催展示会

【会　場】横浜・パシフィコ横浜
【住　所】〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
【電　話】045-221-2155
【アクセス】みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩3分

▲横浜・パシフィコ横浜

平成25年7月20日（土）～21日（日）

医療薬学フォーラム2013/第21回クリニカルファーマシーシンポジウム
付設薬科機器展示会

【会　場】金沢・石川県立音楽堂
【住　所】〒920-0856 石川県金沢市昭和町20-1
【電　話】076-232-8111
【アクセス】JR金沢駅 東口からすぐ

▲金沢・石川県立音楽堂

平成25年8月31日（土）～9月1日（日）

日本病院薬剤師会関東ブロック 第43回学術大会
付設薬科機器展示会

【会　場】新潟・朱鷺メッセ
【住　所】〒950-0078 新潟市中央区万代島6-1
【電　話】025-246-8400
【アクセス】JR新潟駅 万代口からバス約15分（朱鷺メッセ下車）

▲新潟・朱鷺メッセ

新製品情報【国内】

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

与薬引出し専用キャリーボックス

老健施設と調剤薬局間での調剤管理に有効なサカセ与薬引出専用のオリジナル運搬ボックスです。
プラスチック段ボール製で軽量かつ運搬しやすい持ち手付きなので、機動力を発揮します。
コンパクトに折りたたむ事もできますので、保管時もスペースをとりません。
耐候性･耐熱性･耐久性に富み、リサイクル対応製品です。
扉の開閉には、マジックテープ付きで扉留めに安心です。
カラーは、清潔感のあるホワイトで、サカセ与薬引出しLタイプを 5個収納することが可能です。
快適な薬剤管理のヘルパーを目指します。

サカセ化学工業株式会社
TEL：0776-56-1122　FAX：0776-56-3698
URL：http://www.sakase.com
e-mail：sale@sakase.com

NEW

少量調製に便利な小分けタイプの輸液シール登場！

輸液シールは、輸液ボトル・バックやその他、無菌調製された薬剤の無菌対策として、ゴム栓部に付着した微生物による感染症を回避することを目的に開発されました。電子滅菌照射済みのため、無菌調製後、輸液シールをゴム栓針刺し部分に貼り付けるだけで気密シーリングが可能です。無菌状態を保持、微生物をシャットアウトします。輸液シールは、6枚1シートで、従来のKPZ-100（1袋10シート入り10セット）に加え、今回新たに少量の調製に適したKPZ-100-2（1袋2シート入り50セット）を新発売。また、KPZ-100は、チャック付き袋のため使用する量だけ取り出せます。院内感染などの防止に最適な製品です。

株式会社日本医化器械製作所
TEL：06-6443-0712　FAX：06-6445-7641
URL：http://www.nihonika.co.jp
e-mail：info@nihonika.co.jp

NEW

抗がん剤調製支援システム「Chemo ROAD（ケモロード）」

ユヤマは、抗がん剤調製を作業者の経験に依存せず、統一した手順でシステマティックに行う抗がん剤調製システムを開発しました。薬剤業務支援システム「YUNICOM-EX」から発行される手順に沿って作業を進めるだけで、経験差から生じる調製ミスやロスを解消します。調製後は重量・画像のエビデンス記録から、まとめて鑑査を行うことや、別薬剤師が調剤室外へリアルタイムに遠隔鑑査運用でチェックすることも可能です。
安心・安全の抗がん剤調製環境を実現します。

株式会社ユヤマ
株式会社湯山製作所
TEL：06-6332-2580　FAX：06-6333-2135
URL：http://www.yuyama.co.jp
e-mail：info@yuyama.co.jp

NEW

リポソーム連続製造装置の開発をサポートしました

三田理化工業の核となる無菌製剤技術が、東レエンジニアリング株式会社と東海大学発ベンチャーの株式会社バイオメッドコアで共同開発したリポソーム連続製造装置「Lipo−TB」を、ハード面でサポートしました。GMP対応可能なリポソーム製剤は医薬品･化粧品･健康食品へ応用が可能で製薬･食品の分野で脚光を浴びています。

主な特徴
- 高品質リポソーム製剤の設計･開発、無菌リポソーム製剤の製造が可能
- 医薬品GLP、GMP、化粧品GMPなどに対応可能
- 機能性食品用の大量生産にも対応可能
- 研究開発用としても生産用としても使用可能

三田理化工業株式会社
TEL：06-6458-0971　FAX：06-6458-2393
URL：http://www.racoon.co.jp
e-mail：info@racoon.co.jp

新製品情報【国内】

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

一包化錠剤鑑査支援装置「Tab Sight(タブサイト)」

この度、ユヤマは錠剤分包品をハイスピード・高精度画像認識で厳格に照合チェックする「Tab Sight(タブサイト)」を開発しました。錠剤の数量・色調・形状から種類を判別し、半錠品まで照合が可能で、ユヤマの錠剤分包機との連動で、より簡単に照合チェックが行える装置です。また、鑑査のみならず、照合結果のNG統計で、いつ・だれが・何を間違えたかを分析し、「ヒヤリ・ハット」撲滅に向けたデータから、調剤の質の向上に結びつけることができます。

株式会社ユヤマ
株式会社湯山製作所

TEL：06-6332-2580　FAX：06-6333-2135
URL：http://www.yuyama.co.jp
e-mail：info@yuyama.co.jp

NEW

ベッセル自動洗浄機能付き溶出試験器 RT-J2000

RT-J2000は試験液の排水、ベッセルおよびパドルの洗浄、洗浄液の排水を自動で行います。メカニカルキャリブレーションにも対応済みです。当社のオートサンプラーと組み合わせることで、サンプリングとフィルターろ過、そしてベッセルの洗浄までを自動化することができます。さらに減圧脱気ユニットと液量調整機能が加わりました。減圧脱気ユニットではベッセルに試験液を入れた状態で減圧脱気ができます。脱気後に試験液を移し替える必要がないので気泡発生の問題もありません。液量調整機能ではベッセルに入れた試験液を設定した温度で自動液量調整することが可能です。

株式会社大日本精機

TEL：075-951-1112　FAX：075-952-8778
URL：http://www.dnseiki.co.jp
e-mail：kaihatsu@dnseiki.co.jp

NIPPON MEDICAL & CHEMICAL INSTRUMENTS CO.,LTD.

ケモクリーン

安全キャビネット内に残留した
抗がん剤の分解を目的としたスプレー液！
岩手医科大学薬学部と共同開発！

- 調製後、ケモクリーンをスプレーし、ブラックライトを約12時間照射します。
- 翌日には、クリーニング完了です。
- ケモクリーンによるシクロホスファミドの分解率はほぼ80%と、今までにない画期的な分解率です。
- 1m²当りの塗布量は、わずか150ml程度となっており、各作業面に軽くスプレーする程度です。
- 今までの除去方法では、シクロホスファミドなどの除去は不可能です。
- 実証試験で裏打ちされた画期的なクリーニング手法です。

製品名	型式	仕様	価格
ケモクリーン	PCN-10	10リットル	¥13,000
専用スプレー	PCN-SPR	蓄圧式、1リットル(ロングロータリーノズル付属)	¥2,700
ブラックライト	FL15BL-B	15型	¥2,600

※ブラックライトは、他サイズもございます。お問い合わせください。

NIKsystem Bio & Clean 研究設備・機器
株式会社 日本医化器械製作所
E-mail：info@nihonika.co.jp
●本　社/〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目22番38号 ☎06-6443-0712(代)
●東京支店/〒183-0015 東京都府中市清水ヶ丘1丁目3番地8 ☎042-365-3245(代)
●札幌営業所/☎011-786-7203(代) ●仙台営業所/☎022-349-9525(代)
●つくば営業所/☎029-855-7401(代) ●名古屋営業所/☎052-451-7922(代)
●福岡営業所/☎092-611-0530(代) ●羽曳野工場/☎072-958-1919(代)
最新情報はホームページをご覧ください　http：//www.nihonika.co.jp

NEW

LC/MSサンプルスクリーニング機

Thermo Fisher ScientificのExactive LC/MSにTranscendのテクノロジーが組み合わさり、超高分解能で高精度の大量データ獲得という二重の利点が生まれました。スクリーニングが困難なサンプル、例えば、殺虫剤、代謝産物、その他の目標化合物を含む複雑なサンプルでも、ハイスループットな調製を自動的に行えます。この装置は、Thermo Fisher Scientificの実績あるOrbitrapプラットフォームの質量分析テクノロジーを利用しており、複雑なマトリックスに含まれている化合物の性質を厳密かつ迅速に同定することができます。通常であれば設定や操作に専門技術が必要な多くのテクニカルステップを合理化しているため、使用は簡単で、定性および定量分析の結果を同時に表示できます。

Thermo Fisher Scientific
USA

「BIO TECK international」より（編集部訳）

NEW

プロテオミクス用ピペットチップ

Thermo Fisher ScientificのAspireプロテオミクス用チップは、プロテオーム研究のサンプル調製の改善用に設計された1mℓピペットのチップで、Protein A Plus、Protein G Plus、HisPur Cobaltなどのレジンに埋め込まれています。精製作業の流れが色分けされているので、収量や純度を損なうことなく、効率よくサンプルを調製することができます。遠心分離の必要はありません。8サンプルまでを同時に 20分以内に処理することができるため、迅速で高品質、対費用効果の高いサンプル調製が可能です。

Thermo Fisher Scientific
USA

「BIO TECK international」より（編集部訳）

NEW

タンパク質ブロット用 マルチプレックス近赤外画像装置

UVPのBioSpectrum Imaging Systemは複数の画像装置との併用を目的として構成されています。この装置をBioLite MultiSpectral Light Sourceと組み合わせて使用すると、マルチプレックス近赤外（NIR）イメージングに対し励起および照明のための強力な装置となります。冷却 CCDカメラと低照度用レンズを使用することで、迅速に高解像画像を取り込むことができ、露光時間も非常に短くなります。特徴は、VisionWorksLSソフトウェアが簡単に使用でき、常に再現性可能な結果のテンプレートを自動的に検索できること、高解像で低照度検知可能な冷却CCDカメラと光学系により様々な可視色素や NIR蛍光色素を迅速に検出できること、単一のブロット上の白色光および多種多様な蛍光タグの自動画像、8種以下の励起波長と5種以下の発光波長の組み合わせにより1回で全スペクトル域をカバーできることです。

Ultra-Violet　Products, Ltd
UK

「BIO TECK international」より（編集部訳）

NEW

画像化と光操作を同時に行うシステム

オリンパス社のxcellenceライブセルイメージング・マニピュレーションシステム用セルフラップ・モジュールは、光退色後蛍光回復（FRAP）やinverse FRAP（iFRAP）、光退色蛍光減衰（FLIP）、光退色後の蛍光減衰（FLAP）を可能にします。このシステムは、フォトコンバージョンやフォトアクチベーション、パターンブリーチング、レーザー切削、トラップなどのさらに高度なプロセスにも理想的です。このモジュールには、専用のレーザーシステムや光学系も含まれており、画像化とフォトマニピュレーションを同時に行うことが可能になります。このような高度な技術も、直感的なソフトウェアインターフェースを使用することによりコントロールが簡単になります。

Olympus Europa Holding GmbH
Germany

「BIO TECK international」より（編集部訳）

NEW

HPLC/SFC キラル分離

FDAは、開発中のどのキラル薬に対しても、エナンチオマーを個別にスクリーンして薬力学的特性と薬物動態学的な特性を調べることを規定しています。キラル化合物のエナンチオマーはそれぞれ、生命システムにおいて異なる薬理作用を発揮しますが、従来使用されているクロマトグラフィーツールでは分離・同定が困難です。キラル分子を同定することも毒性試験や、風味および芳香分析、殺虫剤分析などの環境影響評価において重要です。このような分析を実現するため Phenomenex社は、HPLC/SFCキラル分離用に2つの新しい多糖からなるLuxカラムを導入し、計5種類のLux相を作成しました。1セットに広範囲の選択性が備わっており、92%のエナンチオマーの分離が可能です。新しいLux Cellulose-4は新規セルローストリス(4-クロロ-3-メチルフェニルカルバメート)相で、Lux Cellulose-3はセルローストリス(4-メチルベンゾエート)をセレクターとして使用します。

Phenomenex, Inc
USA

「BIO TECK international」より(編集部訳)

NEW

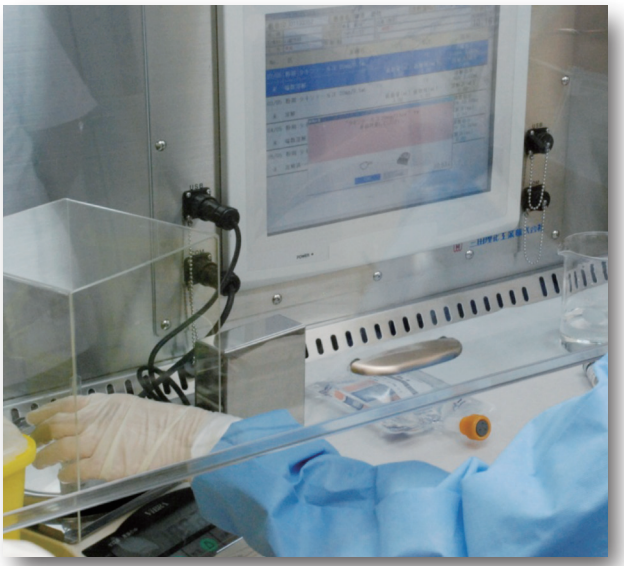
操作が簡単なハイスループットなリアルタイムPCR

CFX96やCFX384リアルタイムPCRシステムにCFX自動システムを搭載し、高品質でハイスループット、自動的PCRを実現しました。この装置にはベンチトッププレートハンドラーが装備されており、CFX384システムであれば384ウェルプレートを20枚まで、サンプルは7,680まで同時に装填することができ、大容量のデータを生成し、そのデータを迅速に分析します。CFX自動コントロールソフトウェアが、CFX96またはCFX384リアルタイムPCR検出装置の自動装置を設定・操作し、多岐にわたる実験用に直ちにPCRプロトコルを決定します。電子メールによる通知を選択しておけば、実行終了時にデータ分析のファイルが電子メールに添付されて送られてくるので、時間や場所を選ばずにデータ分析が可能です。また、自動的にPDFファイルも作成します。

Bio-Rad Laboratories Inc
USA

「BIO TECK international」より(編集部訳)

RACOON
特許
抗がん剤調製支援システム MPSS型


MPSSシステム操作例

- RSSバーコード対応!
- フットマウス使用で両手を開放!
- 注射オーダリングシステムに接続!
- リスクマネジメント対策に最適!
- ローテイトでも高い安全性の確保!
- シリンジ計量監査ができる!

安全キャビネットの外置仕様もございます。

外観(全排気型2人掛け)

フットマウス操作例

FM87147/ISO9001:2008/
製造販売元
三田理化工業株式会社
本社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971 FAX 06-6458-2393
東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13-102
TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041
URL: http://www.racoon.co.jp

エッセイ

人との繋がりはチャンスに！

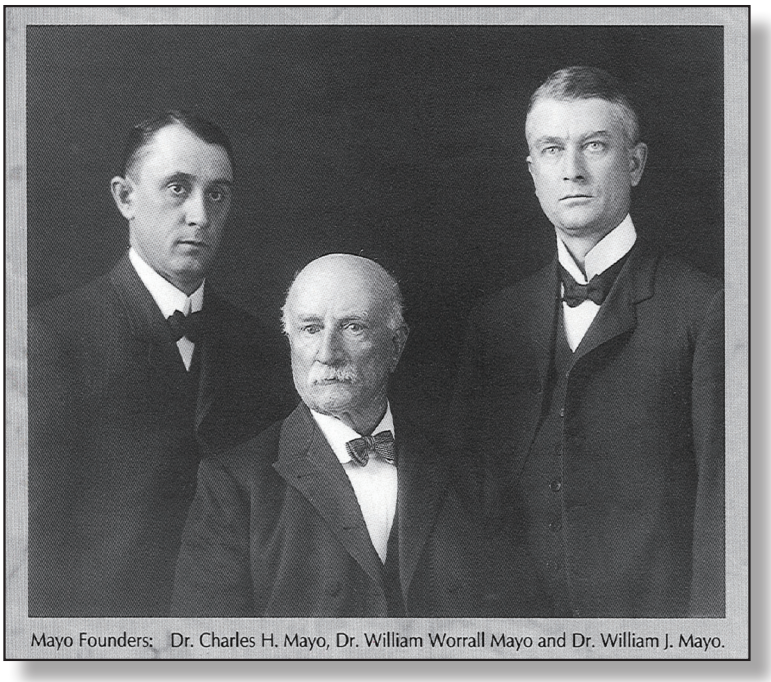
医療法人鉄焦会 亀田総合病院
薬剤部長 **佐々木　忠徳**

米国ミネソタ州ロチェスターに本部を置く
総合病院メイヨー・クリニックと街の全景

今、つくづく私は本当にラッキーな人間だと思っています。それは困った時や行き詰まった時などに何をしたら良いのか、どう突き進めば良いのか、特に努力したわけでもないのに、常にチャンスが訪れて、環境が整って来たからです。今までやってこれたのは、多くの方々に支えられ、人との繋がりがあったからだと思っています。そんな私がこれまでどんな事を経験し過ごしてきたかについて簡単にお話したいと思います。

色々とありましたが、大きく人生を左右するような出来事の一つが、大学時代に所属した部活と言えます。所属していたのは東京薬科大学体育会スキー部です。思えば多くの諸先輩の下でトレーニング、大会を経験したことで社会に適応するためのノウハウや、多くのことを学びました。同好会とは異なり厳しくもあり、多くの楽しい時間を費やしました。私自身は合宿や大会に参加するために様々なアルバイトを経験したことも大きな成果だと感じています。特に先輩後輩との関係の重要性、接し方を通じて人との繋がりの大切さ、そして体育会系としての自覚や取り組み、成果の共有、喜びや感動です。全日本スキー選手権出場、薬学連合では滑降優勝、回転３位などチーム優勝に貢献することもできました。ある意味で上下関係から生まれる縦割りの世界でしたが、これらの経験が人生の重要な社会性へと繋がったことは間違いありません。スポーツを通しての経験が実は大きなものへと繋がったのです。病院薬剤師として仕事についたのですが、不思議なことに諸先輩方OBに薬剤部長になった方が多かったことです。元東京逓信病院の内野克喜先生、筑波大学幸田幸直先生、獨協大学越川千秋先生、大宮赤十字病院藤掛佳男先生など、多くの薬剤部長を輩出したスキー部に所属していたことは私の誇りであり、大きな支えとなりました。

次に、影響を受けた事例ですが、大学病院に勤務して十数年経過した平成６年に大学からの指名で米国メイヨー・クリニック（MAYO CLINIC）を訪問する機会を得たことです。当時MAYOには神経病理学に岡崎先生がおられたことと、私



メイヨー・クリニックの創設者ウィリアム・W・メイヨー（中央）とメイヨー兄弟の肖像画
長男ウィリアム（右）次男チャールズ（左）

の大学の第一内科の中島宏昭先生のお力添えでした。中島先生はその後の薬学教育コアカリキュラムをはじめ、多くのワークショップで講義をされていましたのでご存知の方も多いかも知れません。

MAYOはミネソタ州ロチェスターにあり、私立の病院にも関わらずロチェスターの町すべてが医療施設で医学部を有し、講義棟の廊下にはノーベル賞の賞状がいくつも飾られていたのには驚きました。また、カルフォルニアの分院とはネットで繋がっておりテレビカンファレンスを開くなど、最新の技術を介して高度な医療を提供している全米１位の病院でした。その規模や考え方などは、当時の日本では考えられないほど進んでいました。

また、当時日本では「ファーマシューティカルケア」という概念が、東京で開催されたFIPで紹介され、薬剤師としての職務であり、目指すべきものであると紹介され、大きな刺激を受けた時期でした。大学ではその他に多くの先輩を差し置いて私がこの機会を得たことを黒岩幸雄部長や川上かつみ薬局長に心から感謝しています。

施設訪問では米国薬剤師の臨床の場での活動やメデイカルスタッフとの関わりに触れることで薬剤師の方向性を学びました。また、医療施設の充実度や理念、サービスの素晴らしさなど、語り尽くせないほどの情報を得たと同時に医療の在り方を学ぶことができました。このことが現在の自分に繋がる大きな端緒となったのです。そしてグローバルな視点でものを見ること、中立的な考え方を持ち、既成概念にとらわれず自由な発想で物事を捉える感性、信念の重要性を知りました。

まだ語り尽くせないほどの多くの出会いや機会に恵まれ、現在に至っておりますが、これからは私の今まで積み重ねた知識や経験を多くの後輩に引き継ぐことも重要ですし、チャンスを与えることにも大きなエネルギーを注がねばならないと思っています。多くの薬剤師が社会に目を見開いて、自由な発想で将来を切開いていけるように支援していくとともに、新しい教育を受けた薬剤師に期待しています。

人は多くの人に出会い、学び生かされています。人の繋がりは大きな財産であり人生を歩む上で大きなチャンスに結びつきます。これからも人との出会いを大切にしていきたいと思っています。

略歴

昭和54年　東京薬科大学 薬学部 薬学科　卒業
平成　8年　昭和大学 薬学部 臨床薬学教室　勤務
平成15年　亀田総合病院 薬剤部長　就任

日本薬科機器協会
第51回 定時総会を開催

開催日：平成24年6月22日(金)
開催場所：東京ガーデンパレス

● 総　会

第 51 回定時総会が平成 24 年 6 月 22 日、東京ガーデンパレス（東京都文京区湯島）2 階「天空の間」で開催された。平成 23 年度事業報告、平成 23 年度収支決算報告に続いて、平成 24 年度事業計画案、平成 24 年度収支予算案が審議され、提案どおり承認された。

※議事録は 11 ページに記載のとおり

▲開会の挨拶をする園部尚俊会長

▲酒井哲嗣副会長より事業報告

▲総会の様子

● 懇親会

講演会に引き続き、恒例の懇親会が行われた。園部会長挨拶のあと、株式会社ダルトンの矢澤英人社長の乾杯の発声で開始した懇親会は、会員交流の場となり名刺交換や歓談が繰り広げられた。

▲株式会社 ダルトン 矢澤英人社長の乾杯の発声

第 51回 日本薬科機器協会 定時総会議事録

1.開催日時: 平成 24年 6月 22日(金)、自午後 4時 至午後 4時 40分

2.開催場所: 東京都文京区湯島 1－7－5
東京ガーデンパレス「天空の間」

3.会員総数: 70社

4.出席会員数: 50社(委任状を含む)

定刻、司会者小川事務局長が第51回定時総会の開会を告げ、会員総数および委任状を含む出席会員数とともに総会の成立を報告した。

続いて園部会長が挨拶を行ったあと、議長選出について司会者が「会則第 14条(四) により総会の議長は会長がこれにあたる」旨の報告を行い、出席者全員の了承を得た。

園部会長は議長席に着き、審議に先立ち、本総会議事録署名人の選出につき議長より指名したい旨の発言を行い、出席者全員の賛同を得て次の二名を指名し承諾を得た。

議事録署名人	筒井理化学器械株式会社	筒 井　秀 行　氏
同	株式会社夏目製作所	夏 目　克 彦　氏

5. 議　　事:

第 1 号議案　平成 23年度事業報告

酒井副会長が議案書に基づき事業報告について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第 2 号議案　平成 23年度収支決算報告

会計理事の人見理事が体調を崩して欠席したため、代わりに矢澤理事が議案書に基づき収支決算報告並びに貸借対照表を説明した後、千種監査理事が「監査の結果、正確なことを認めた」旨の報告があり、議長が一同に諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第 3 号議案　平成 24年度事業計画案審議

酒井副会長が議案書に基づき事業計画案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第 4 号議案　平成 24年度収支予算案審議

会計理事の人見理事が体調を崩して欠席したため、代わりに矢澤理事が議案書に基づき収支予算案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

以上で予定した全議案の審議が終わり、司会の小川事務局長が閉会の辞を述べて午後 4時 40分に総会を終了した。

平成 24年 6月 22日

会　長　園 部 尚 俊　㊞

署 名 人　筒 井 秀 行　㊞

署 名 人　夏 目 克 彦　㊞

友好団体 合同講演会を開催

恒例の友好団体（大阪科学機器協会、大阪医療機器協会、日本薬科機器協会）主催による合同講演会が下記のとおり開催されました。今回の当番幹事は大阪科学機器協会が担当しました。

■開催日：平成 24 年7月 6 日（金） 16：00 ～ 19：30
■会　場：大阪市・薬業年金会館　3 階 会議室
■講　師：**サニー・フランシス氏**
FM COCOLO　パーソナリティ
■演　題：「日本人のちょっとここがヘン」

▲講演するサニー・フランシス氏

25年前に来日した際の部屋さがしのエピソードを語ってくれた講師のフランシス氏。バブルの当時は、どこの不動産屋も「外国人お断り」のケースが多く、店に入るや否や腕を交差して×を出すだけの店すらあり、これはひどいと思った。そんな中、西成のアパートの大家のおばさんは、一目見ただけで何も聞かずに OKしてくれ、嬉しかった。今でもその大家さんを「お母さん」と呼んで、親しくさせてもらっている。その他にも、初めて銭湯に行った時に裸で入れなかったこと、旅館の朝食で焼き飯を頼んで怒られたことなど、数々の来日当初の体験談を笑いを交えて語る。一方で、最近の日本人に対して、生活や生き方が貧しくなっている、政治家だけに任せず、自分でやらないといけないと辛口の社会批評も行い100人を超える聴衆で埋まった会場を沸かせた。

▲講演会の様子

講師プロフィール
1964 年、インドの南ケララ州に生まれ、西インドのアメダババードシティーで育つ。インドの大学英文科を卒業後、来日。映像の専門学校卒業と同時にプロダクション事務所に所属。ヒンディー語・グジャラート語・英語・日本語の読み書きができ、大阪弁の巧みな話術での歯に衣を着せぬ発言は、笑いの中に辛口な社会批判も包み、年齢を問わず多くの人に支持されている。
現在では、シンポジウム、イベント、テレビ、ラジオなど、コメンテーターからバラエティー番組まで幅広く活躍中。また、阪神淡路大震災の体験をきっかけに、言葉が通じない外国人のための多言語放送局「FM COCOLO」を開局。現在も担当番組を持つ。

展示会出展社一覧

日本病院薬剤師会関東ブロック 第42回学術大会 付設薬科機器展示会

会　場：横浜・パシフィコ横浜　　開催日：平成 24年 8月 11日（土）～12日（日）

機　器		書　籍
馬野化学容器（株）	高園産業（株）	（株）医薬ジャーナル社
エムアイケミカル（株）	東洋羽毛首都圏販売（株）	エルゼビア・ジャパン（株）
小西医療器（株）	日科ミクロン（株）	（株）じほう
サカセ化学工業（株）	（株）日本医化器械製作所	（株）南山堂
CMCCメディカル（株）	パナソニックヘルスケア（株）	（株）薬事日報社
（株）ジェーシーアイ	（株）VIP グローバル	（株）有隣堂
すみれ分包機（株）	三田理化工業（株）	（株）ユニオンエース
大同化工（株）	（株）湯山製作所	（株）羊土社
合計 16社		合計 8社

Web版「薬学機器総覧」を掲載しました!

お待たせいたしました。待望のWeb版「薬学機器総覧」が日本薬科機器協会のホームページ上に掲載されました。

各社情報をご活用ください!

薬学及び関連する分野に特化したWeb版「薬学機器総覧」は、薬学研究、あるいは調剤業務などに携わる方々に利用していただけるものと考えます。情報量は、これから順次充実させてまいります。多くの方のご活用をよろしくお願いいたします。

掲載原稿を募集中!

協会ホームページ上のWeb版「薬学機器総覧」に、製品情報の掲載を募集しております。各社製品PRにお役立てください。

☑お申し込み方法

協会ホームページTOPの右上「薬学器機総覧のご案内」の青いバナーの「お申込みはこちら」をご覧ください。

☑掲載料金

【会員】

1件は無料　2件目より　¥8,000(1件あたり)
登録／更新作業料　¥4,000円(1件あたり)

【非会員】

¥16,000(1件あたり)
登録／更新作業料　¥4,000円(1件あたり)

▲ 新しくなった「総覧」のWeb版の掲載例

▼ 協会のトップページ

申し込み要項と、お申し込みはこちらから

ホームページ　http://www.nyk.gr.jp/product/

新製品情報掲載と広告募集について

1 新製品情報掲載について

掲載料は　会員は無料、非会員は30,000円となります。

以下のものを、データ、CD、版下などで協会までお送り下さい。

①新製品情報タイトル
②本文の原稿（250～270字にまとめWord、テキスト、原稿用紙などで）
③カラー写真（プリントまたはeps画像、jpg画像）
④問合せ先（社名、電話、FAX、URL、e-mail）

※１社の出稿は原則として１回１点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。
※「新製品情報」は原則過去１年間に開発されたものをお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表２	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表３	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表４	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1/2P	40,000円	60,000 円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下原稿(CD)を協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は２点以上出稿できます。

新製品情報と広告の　次回締め切りは11月10日です。

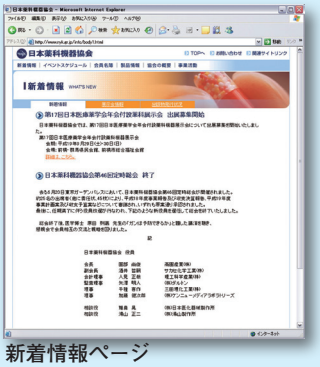
送付先及びお問い合わせは　〒 150-0002　東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館 3F
日本薬科機器協会まで　電話 03-3407-8831　メール info@nyk.gr.jp

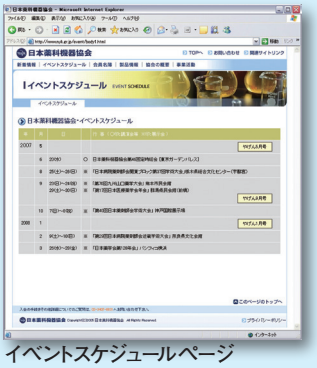
ホームページから最新情報を入手できます！

日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手！
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます！
3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能！
4. メルマガへの投稿もホームページからできます！

TOPページ


新着情報ページ


イベントスケジュールページ

お知らせします

会員会社役員人事

高園産業(株)

株主総会ならびに取締役会において役員の選任が行われ、下記のとおり就任いたしました。

代表取締役社長	園部　経夫	監査役	谷　光彦
代表取締役副社長	伴田　悟(昇任)		岡本　宗一
取締役会長	園部　尚俊		
専務取締役	冨士谷　伸(昇任)	執行役員	井上　欣也
常務取締役	宮崎　工(昇任)		狩野　信一郎(新任)
取締役	辻野　純一(新任)		中里　俊郎(新任)
	福本　武司(新任)		

ジーエルサイエンス(株)

6月22日開催の45回定時株主総会において役員人事を決定いたしました。

取締役社長	外丸　勝彦	執行役員	川辺　隆義
常務取締役	高橋　良彰		古野　正浩
	大場　春祥(昇任)		藤本　敢
取締役	橋詰　博文		梁　正一
	奥山　雅司(新任)		黒川　利夫(新任)
			長見　善博(新任)
常勤監査役	野口　一英		山下　俊一(新任)
監査役	田村　紀彦		
	篭原　一晃		
	秋元　民也		

関連団体事務所移転

一般社団法人 日本医療薬学会

平成24年4月16日より事務所が移転いたしました。

新住所：〒150-0002
東京都渋谷区渋谷2-12-15　日本薬学会長井記念館7階
TEL:03-3406-0787　FAX:03-3406-0789

関連団体役員人事

公益社団法人 日本薬剤師会

6月23、24日に開催された第79回定時総会において役員の選任が行われ、下記のとおり就任いたしました。

会長	児玉　孝	理事	木俣　博文
副会長	生出　泉太郎		稲垣　治
	土屋　文人		笠井　秀一
	小田　利郎		田尻　泰典
	三浦　洋嗣		豊見　雅文
	藤垣　哲彦		浅井　彦治
専務理事	寺山　善彦		石垣　栄一
常務理事	木村　隆次		乾　英夫
	森　昌平		遠藤　秀治
	藤原　英憲		亀井　美和子
	安部　好弘		近藤　剛弘
	曽布川　和則		島田　光明
	永田　泰造		日野　寛明
	宮井　裕之		宮野　廣美
	宮崎　長一郎		村松　章伊
		監事	戸塚　光博
			菊池　清二
			中本　行宣

一般社団法人 日本病院薬剤師会

6月23日開催の45回通常総会において役員に選任され、7月1日付で就任いたしました。

会長	北田　光一	副会長	木平　健治
			松田　公子
			土屋　文人
			森田　雅之
			松原　和夫

諸会議報告　平成24年度4･5･6･7月度

総務会

■平成24年4月度 総務会

●日　時:平成24年4月17日(火) 13:30～16:30　●場　所:サカセ化学工業(株)東京支店　●出席者：園部会長、酒井副会長、小川事務局長　●議　事:1.展示会関係　2.その他

■平成24年5月度 総務会

●日　時:平成24年5月15日(火) 12:00～15:00　●場　所:東京ガーデンパレス・牡丹の間　●出席者:園部会長、酒井副会長、中川顧問、小川事務局長　●議　事：1.平成23年度第4四半期収支報告　2.平成23年度収支見込みと平成24年度収支予算案について　3.第51回定時総会の運営について　4.会員入退会について　5.その他

■平成24年6月度 総務会

●日　時:平成24年6月21日(木) 14:00～17:00　●場　所:事務局　●出席者：園部会長、酒井副会長、小川事務局長　●議　事：1.第51回定時総会について　2.展示会関係　3.その他

■平成24年7月度 総務会

●日　時:平成24年7月30日(月) 14:00～17:00　●場　所:事務局　●出席者：園部会長、酒井副会長、小川事務局長　●議　事：1.展示会関係　2.その他

予算会議

●日　時:平成24年5月15日(火) 15:00～17:00　●場　所:東京ガーデンパレス・牡丹の間　●出席者：園部会長、酒井副会長、人見理事、中川顧問、小川事務局長　●議　事：1.平成23年度第4四半期収支報告　2.平成23年度収支見込と平成24年度収支予算案について

理事会

■平成24年5月度理事会

●日　時:平成24年5月16日(水) 10:00～13:00　●場　所:東京ガーデンパレス・芙蓉の間　●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤・千種・湯山理事、中川顧問、事務局　●議　事:1.総務会・予算委員会の報告　2.展示会関係　3.その他

■平成24年7月度理事会

●日　時:平成24年7月31日(火) 12:00～17:00　●場　所:八重洲倶楽部　●出席者:園部会長、酒井副会長、加藤・矢澤・千種・湯山理事、事務局　●議　事:1.展示会関係　2.その他

総会運営会議

●日　時:平成24年6月22日(金) 12:00～16:00　●場　所:東京ガーデンパレス・牡丹の間　●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤・矢澤・千種・湯山理事、事務局　●議　事:第51回定時総会運営について

事務局日誌

平成24年4月度報告

4月2日(月)　協会HP更新
3日(火)　サイバーランド・鈴木、富樫、川原崎氏来局(やげん打合せ)。
9日(月)　新井商会・新井氏より問合せ(エアゾール試験瓶について)。
10日(火)　園部会長、酒井副会長、小川事務局長、愛媛大病院・荒木先生訪問。(第52回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国学術大会打合せ)
11日(水)　サイバーランド・鈴木、富樫、川原崎氏来局(やげん色校)。
17日(火)　4月度総務会
18日(水)　人見理事来局(月次監査)
20日(金)　スズケン・川内氏より問い合わせ(三和医理化製調剤台)
27日(金)　協会HP更新
ヤジマ氏より問合せ(動物飼育用アイソレーターグローブ)

平成24年5月度報告

5月10日(木)　凸版印刷・ウエマツ氏より問合せ(分包機に使用する薬包紙の輸出についての法規制について)
11日(金)　園部会長、酒井副会長、小川事務局長、新潟大学医歯学総合病院・外山先生訪問(第22回日本医療薬学会年会打合せ)。
14日(月)　園部会長、小川事務局長、日本保険薬局協会総会、懇親会出席。
15日(火)　5月度総務会、予算会議。
16日(水)　5月度理事会
28日(月)　協会HP更新

平成24年6月度報告

6月6日(水)　サイバーランド・鈴木、富樫、川原崎氏来局(やげん9月号打合せ)。
11日(月)　大学勤務者より問合せ(PTPシールの折り目)
15日(金)　アドバンテック東洋・ナガイ氏より問合せ(大岳製作所、培養オーディモニター)
19日(火)　メールマガジン「薬科機器通信」第41号配信
21日(木)　6月度総務会
22日(金)　総会運営会議、第51回定時総会(東京ガーデンパレス)。
26日(火)　園部会長、小川事務局長、日本科学機器協会設立記念祝賀会出席。
27日(水)　韓国貿易センターより問合せ(薬剤の包装機輸入に関する法規制について)
29日(金)　酒井副会長来局(月次監査)

平成24年7月度報告

7月2日(月)　協会HP更新
6日(金)　湯山理事、小川事務局長、大阪友好団体企画委員会、合同講演会出席(大阪・薬業年金会館)。
10日(火)　サイバーランド・鈴木、本郷、富樫氏来局(やげん9月号打合せ)。
11日(水)　湯山理事、小川事務局長、東海ブロック学術大会会場(長良川国際会議場)下見。
13日(金)　小川事務局長、東大・松木先生訪問(日本薬学会第133年会打合せ)。
18日(水)　日本病院薬剤師会・北田会長、堀内前会長来局(就任挨拶)。
23日(月)　大明商事・桑原氏より問合せ(調剤台のケース)
26日(木)　社会保険神戸中央病院・長谷川氏、佐々木氏より問合せ(安全キャビネット、輸液ポンプ)。
30日(月)　7月度総務会
31日(火)　7月度理事会

編集後記

ちょうど一年前、やげん9月号(No.18)の編集後記に「渋谷駅前のビル工事が佳境に入っている」と書いた。そのビル「渋谷ヒカリエ」が、4月26日に開業した。7月18日にはミュージカル専門劇場・シアターオーブが開場し、こけら落としに「ウェストサイドストーリー」が上演されている。地下3階から地上8階までがショップ、レストランなどの商業スペース、11階～16階までがシアターオーブ、17階以上がオフィススペースとなっている。オフィススペースの21階～26階にはディー・エヌ・エー本社が入居している。また、写真からもわかるように、外から各階層の性格の違いがわかるように仕上げられており、独特の外観をしている。

ところでこのビルは、歩行者通路を建物の中に含んでいたため、工事中も通路部分を確保しなければならず、10回以上もの経路変更を繰り返して工事を進めた。前回も書いたのだが、時々事務局に来られる方から、来るたびに様子が変わっているという話がよく出た。

しかし、工事はまだまだ続く。東急東横線と地下鉄副都心線の地下相互乗り入れのための工事が、2013年3月16日の開通を目指して、ヒカリエの前で行われている。渋谷駅とヒカリエを結ぶ、明治通りの上を横断する連絡通路もまだ仮設部分を残している。はたして、渋谷駅から事務局まで、工事現場の横を通らずに来られるのはいつのことになるのか。　(小川)

▲渋谷ヒカリエ

薬科機器通信「やげん」9月号
発　　行:2012年9月10日
発　行　者:日本薬科機器協会　園部 尚俊
〒150-0002　東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会長井記念館3F)
電話(03)3407-8831　FAX(03)3407-9557　URL:http://www.nyk.gr.jp　メール:info@nyk.gr.jp
編集／印刷:株式会社サイバーランド　編集協力:上野 昭敬

KNL®

Visual Drug Abstract YAKUSHI

インターネット経由で更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、
好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。

全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師・薬師が、インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアルタイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加

1. 「局方品」表示
2. 「統一名収載」表示
3. 「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能

1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3. 薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴・指導対応医薬品情報システム

大薬師® ver.4.0

医薬品統括情報システム

薬師® ver.4.0

ホームページ **http://www.knl.co.jp**

株式会社 ケン ニューメディア ラボラトリーズ
〒104-0044　東京都中央区明石町11-6　加健築地ビル
TEL：03-3545-8331　FAX：03-3545-8332

（販売元）
株式会社 グローバルビジョン
〒462-0819　名古屋市北区平安2-15-50　第2MSビル
TEL：052-919-1600　FAX：052-919-1601
東京営業所　TEL：03-3545-1615

SOLNO

健やかさの追求と未来の創造

業務効率化機器のご案内

薬剤を1錠単位で正確に払い出し、内服計数調剤のワークフローをサポート

Tiara

PTP シート全自動薬剤払出機　ティアラ

- リスクマネジメントの強化
- 待ち時間の短縮
- 指導業務へのシフト
- 適正な在庫管理の支援
- 充填・払い出しの効率がさらに向上

タッチパネルからの簡単な操作で、正確でスピーディーな分注を実現

水剤定量分注機

LiQ Model S

- 最大 10 種の水剤瓶が搭載可能
- タッチパネルを見ながら簡単操作
- 手間いらずの自動賦形機能
- 高精度の重量センサー搭載/注出量チェック機能
- 注出結果を出力・記録するジャーナル印字機能
- スタンドアローン対応

高園産業株式会社

〈http://www.solno.co.jp〉

〈takazono@solno.co.jp〉

営業本部　〒105-0011　東京都港区芝公園２丁目４番１号芝パークビル B 館 14 階　☎03(3578)3700 (代)

営業所／旭川・札幌・青森・盛岡・秋田・仙台・郡山・高崎・さいたま・千葉・東京・新潟・長野・横浜・多摩・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・大分・熊本・鹿児島・沖縄

東京本社　〒105-0011　東京都港区芝公園２丁目４番１号芝パークビル B 館 14 階　☎03(3578)5700 (代)

大阪本社　〒571-0038　大阪府門真市柳田町４番１７号　☎06(6903)2000 (代)